

学校教育目標

令和8年度

意欲を持って取り組む生徒の育成
校訓『幸福な人生の建設』勉学・勤労・親和
『融知創造』

生徒とのかかわりの視点

- かけがえのない存在…人間尊重
- 一人一人の良さの伸長…個性伸長
- 生徒の手本、先輩としての教職員の姿…見せる

学校づくりの視点

- 学ぶ楽しさを感じる場…自己変容
- 生きる喜びを感じる場…自己肯定

保護者の願い

- 思いやりのある優しい子ども
- 友達を大切に、仲良くできる子ども
- きちんとあいさつができる子ども
- 基礎基本の学力が身についている子ども
- 自分の考えをきちんと発表できる子ども
- 健康な心と体をもつ子ども
- 自分のことは自分でする子ども

県の教育施策・指導指針

- ふるさとを愛し、世界に通じる人づくり
- ①「生きる力」をはぐくむ教育課程の編成
 - ②確かな学力の育成
 - ③豊かな心の育成
 - ④健やかな体の育成
 - ⑤信頼される学校づくりの推進

大月市の教育指針

- ①「生きる力」を育む教育課程の編成と実施
- ②「確かな学力」を育む指導と評価
- ③集団の一員としてのより良い生活
- ④体育・スポーツ及び健康安全教育の推進
- ⑤ふるさと教育の推進

目指す生徒像

- 自主性を高め、進んで学習する生徒（知）
- 勤労を尊び、責任を果たす生徒（勤労・責任）
- 情操豊かで、美しいものを愛する生徒（徳）
- 生命を尊び、健康増進に努める生徒（体）

生徒の実態

- 素直で優しく、何事にも真摯に取り組む。
- ・挨拶が誰に対してもよくできる。
- ・課題解決に向けて主体的に活動する事がやや苦手。
- ・全体の場で、自己表出する力が一部の生徒は弱い。

重点実践項目

教育課程の編成と実施

（「生きる力」の育成）

- ①知・徳・体の調和を重視し、「生きる力」をはぐくむ適切な教育課程の編成と実施
- ②新学習指導要領を踏まえた指導計画の作成と改善
- ③地域や学校、生徒の実態に即した教育目標の設定、特色ある学校づくりの推進
- ④福祉・環境・国際理解・情報等の教育の推進（社会に目を向け学びを深める教育）
- ⑤教育活動全体を通して、発達段階に応じたキャリア教育の推進（適切な勤労観や職業観などの育成や人としての生き方を学ぶ教育）

確かな学力の向上

（個に応じた教育の充実）

- ①基礎・基本の徹底。
・1時間・1時間の授業の充実
- ②言語活動の充実と、知識・技能を活用しての思考力・判断力・表現力等の向上
- ③読書活動の積極的な推進と全教育活動を通しての国語力の向上
- ④学校の学びと家庭の学びをサイクルとして関連づけ、生徒の学力向上を図る。
- ⑤生徒の発達段階を考慮して、家庭との連携を図りながら生徒の学習習慣の確立を図る。
【教師による家庭学習の指導・確認】

心の教育の充実

（豊かな心の育成）

- ①挨拶・礼儀・道徳的マナーの徹底（社会人としての基盤の育成）
- ②思いやりの心や命を大切にすることを育む道徳教育の推進（人としての生き方を学ぶ教育）
- ③豊かな心を育てるための体験的な学習や郷土の自然、伝統、文化を生かした活動の充実（自然や郷土を大切にすること教育）
- ④生徒理解や心の居場所づくりに努め、いじめや不登校のない楽しい学校生活の確立（不登校生徒及びいじめへの対応）
- ⑤落ちつきと潤いのある教育環境づくりの創造（安全・安心な学校づくり）

健康・安全教育の充実

（健やかな体の育成）

- ①「健康・体力づくり一校一実践運動」の推進と体力の向上
- ②望ましい生活習慣の定着が図られるよう自ら進んで健康な生活を送る実践力を育成できる指導内容と指導方法の工夫（食教育と保健教育の充実）
- ③家庭の協力を得るなかで、望ましい食習慣を養う給食指導・食教育の充実・「早寝、早起き、朝ご飯」運動への取組・健康な生活リズムの定着（食教育と保健・健康教育の充実）
- ④交通安全・防災・防犯指導を通して危険を予測し、自主的に安全な行動がとれる実践力の育成（安全・安心な学校づくり）
- ⑤学校の施設・設備の安全点検の徹底（安全・安心な学校づくり）

信頼される教師

- ①専門職としての自覚をもち、常に資質向上に努める教師
- ②相互信頼・協力を基盤に共通の目標実現に取り組む教師
- ③授業や校務分掌に創意を生かしていく教師

教育相談活動の充実

- ①職員会議等に生徒理解の協議を行い、いじめや不登校児童を出さないための指導方針についての共通理解
- ②報告(5W1H)・連絡・相談の徹底
- ③きずなの日の充実
- ④関係機関との連携（スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の活用）

今年度の努力点

「確かな学力」の定着

- ①各教科において、基礎的・基本的な学習事項の指導の徹底を図る。
- ②言語活動の充実に努め、思考力・判断力・表現力の育成を図る。
- ③学習習慣の定着を図る（授業との連動）
- ④見通しと振り返りの場面を必ず設定した柱のしっかりとしたブレない授業づくり

「豊かな心」の育成

- ①生徒の行動目標の徹底
- ②礼儀やマナーの徹底
- ③道徳授業における教師の授業力の向上

健康な身体育成

- ①「体づくり運動」の重点化と指導一校一実践運動
- ②保健教育の充実
- ③保健指導の徹底

保護者との連携・協力

- ①・家庭学習の習慣化
- ②・家庭教育（家庭での取組）（善悪等社会のルール。言葉遣い等）
- ③・PTA活動を通じた学校行事等への協力